

常任委員会 審査報告

総務文教常任委員会報告

総務文教常任委員会は、6月6日に開催され、付託を受けた執行部提出議案9件（分割付託3件を含む）の審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

小郡市自転車等の放置防止に関する条例の制定について（議案第25号）

放置自転車対策を推進するために条例を制定するもので、当面、最も放置自転車等が多い小郡駅前から重点的に取り組んでいきます。

問…撤去保管の対象について。
答…運用上は、朝、警告札を付けた自転車はその日の夕方になっても放置されていた場合を対象と考えています。



▲小郡駅前の放置自転車の状況

小郡市自転車等駐車場条例の制定について（議案第26号）

現在市内10か所に設置している小郡市自転車等駐車場について公の施設として設置根拠を規定するものです。

問…放置自転車等の処分について。

答…（条例に基づく告示から）6か月間経過後、所有権が市に移管されてから、廃棄物として処分したいと考えています。

小郡市いじめ防止対策推進条例の制定について（議案第27号）

国のいじめ防止対策推進法の規定に基づき策定した小郡市いじめ防止基本方針に定めている付属機関として、教育委員会に「小郡市いじめ防止対策審議会」を、市長部局に「小郡市いじめ防止調査委員会」を設置するものです。

問…いじめ防止対策審議会は第三者委員会と考えていいですか。

答…構成委員は、弁護士や医師、学識経験者等、外部の専門的な知見を持っている方なので第三者委員会という捉え方は出来ると思います。

小郡市立幼稚園の授業料等の減免に関する条例の一部を改正する条例の制定について（議案第29号）

国の幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の補助限度額が改正されたことに伴い、条例の一部を改正するものです。主な改正内容は、低所得世帯と子どもが多い多子世帯の保護者の負担を軽減するものです。

問…改正により、適用となる児童は何名いますか。

答…改正前は8名でしたが、改正後は77名程度になると考えています。

保健福祉常任委員会報告

保健福祉常任委員会は、6月9日に開催され、付託を受けた執行部提出議案5件（分割付託2件を含む）の審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

小郡市国民健康保険条例の一部を改正する条例（報告第4号）

地方税法の一部改正に伴い、大きく2点改正するものです。1点目は、後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額を

14万円から16万円に、介護納付金課税額に係る課税限度額を12万円から14万円に引き上げるものです。2点目は、低所得者の国民健康保険税の軽減措置の対象を拡大するため、5割軽減及び2割軽減対象世帯の軽減判定所得の引き上げ等を行うものです。

問…国の施策方針だと思いますが、限度額を引き上げた理由について。

答…小郡市の国民健康保険事業特別会計は赤字状況が続いており、赤字解消に一部を充てること、また引き上げを行わないと調整交付金への影響があることから、引き上げの改正を行うものです。

平成26年度小郡市一般会計補正予算（第1号）（報告第7号）

子育て世帯臨時特例給付金事業費の負担金、補助及び交付金7300万円の増額は、4月からの消費税引き上げに伴い、子育て世帯への影響緩和として、全国一律で今年度限り給付を実施するものです。児童手当・特例給付の対象児童1人につき、1万円を支給するもので、臨時福祉給付金・生活保護・高額所得対

象者は支給対象にはなりません。臨時交付金の対象者は約7300人です。

問…給付を受ける方の所得制限と対象外の人数について。

答…目安として、子ども1人で妻が扶養家族の場合、917万8千円となっております。対象外となる高額所得者は約250人です。

平成26年度小郡市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）（報告第8号）

平成25年度の決算見込みが7億9450万円の歳入不足となるため、平成26年度予算から繰り上げて充用するものです。

問…昨年度の一人あたりの医療給付額はいくらですか。

答…一人当たり37万1千円程度となっております。

都市経済常任委員会報告

都市経済常任委員会は、6月10日に開催され、付託を受けた執行部提出議案5件（分割付託2件を含む）の審査を行いました。主な質疑は次のとおりです。

小郡市税条例等の一部を改正する条例（報告第5号）

主な議案の内容

地方税法の一部改正に伴い、市税条例等を改正するものです。主な改正は、法人市民税の法人税割の税率の改正、軽自動車税の税率の改正等です。

問…この税率等の改正は、小郡市だけではなく、全国一律ですか。

答…税法通りですので、どの市町村も同じであり、小郡市だけが特別高い、または、低い設定をしているわけではありません。

平成25年度小郡市工業団地整備事業特別会計補正予算(第2号) (報告第10号)

事業費の確定等に伴い、歳入歳出予算の総額から、それぞれ935万円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2290万円とするものです。

問…工業団地の進捗状況について。

答…関係機関との諸手続きと併せて、用地取得を進めており、基本的にスケジュール通り進んでいます。

平成25年度小郡市下水道事業特別会計補正予算(第5号) (報告第11号)

事業費の確定等に伴い、歳入歳出予算から、それぞれ1億1948万8千円を減額

し、歳入歳出予算の総額を21億5万4千円とするものです。

問…下水道整備費を減額した理由は、入札残ですか。それとも事業の未整備によるものですか。

答…今年度は約86%の補助となっており、国の補助金の減額によるものです。事業自体は予定通り進んでいます。

平成25年度小郡市一般会計補正予算(第5号) (報告第6号)

活力ある高収益型園芸産地育成事業費補助金3219万9千円の減額については、事業費の確定に伴うものです。

問…減額となった理由について。

答…一番の要因は、営農集団1団体が取り組まれた内容について、借地等の条件が整わなかったため、当初予定していた事業規模での事業ができず、規模が縮小したため、減額したものです。



★平成25年度小郡市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第5号) (報告第9号)

介護給付費準備基金積立金609万7千円の増額は、平成25年度中に追加交付された、国・県の平成24年度分給付費負担金516万18円と繰越金残額7万7691円及び基金の預金利息等15万69円です。

★特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について(議案第28号)

いじめ防止対策推進法第14条第3項の規定並びに小郡市いじめ防止基本方針に基づき設置される「いじめ防止対策審議会委員」並びにいじめ防止対策推進法第30条第2項の規定に基づき設置される「いじめ防止調査委員会委員」の報酬を定めるものです。

★平成26年度小郡市一般会計補正予算(第2号)の承認について(議案第30号)

歳入歳出予算の総額に、そ

れぞれ1億9206万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ190億5308万9千円とするものです。

★小郡小学校校舎大規模改造工事請負契約の締結について(議案第31号)

本年10月24日を完成期限として入札した結果、落札額1億7944万9200円で工事請負契約を締結するに当たり、議会の議決を求めるものです。

★小郡市陸上競技場改修工事請負契約の締結について(議案第32号)

日本陸上競技連盟の第2種公認陸上競技場としての認定を引き続き受けるために実施する陸上競技場の改修工事について、総合評価方式による入札を行った結果、1億5500万5200円で工事請負契約を締結するに当たり、議会の議決を求めるものです。



▲小郡市陸上競技場

小郡市議会会議録の閲覧ができます。

小郡市のホームページから、平成18年5月以降の市議会会議録が閲覧できます。

なお、平成26年6月の市議会会議録は、平成26年8月下旬より閲覧できる予定です。

本会議のインターネット中継がご覧いただけます。

小郡市のホームページから、本会議の生中継及び録画中継(平成22年9月以降)がご覧いただけます。

委員会のインターネット中継もご覧いただけます。

小郡市のホームページから、委員会の生中継及び録画中継(平成25年9月議会以降)がご覧いただけます。